

移管後も適正な管理に努める

3月17日 小松ヶ原別荘地内道路施設等移管式を実施

市では、小松ヶ原別荘地内の道路、側溝やガードパイプ、防犯灯、カーブミラーなど(道路施設等)の管理について、現在の管理会社である(株)エンゼルフォレストリゾートから令和2年4月1日付で市への移管を決定。移管式を伊豆長岡庁舎で実施しました。

平成26年11月に締結した移管協定書に基づき、昨年度の水道施設の移管に続き、今回の道路施設などの移管が決定したものです。



交わした書類を手に(右:田中耕介代表取締役社長)

合宿で1日約150キロを走破

3月18日 「レバンテフジ静岡」が市長を訪問

静岡県東部地域を拠点に活動する地域密着型プロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」が、市内に宿泊しながら合宿を実施している縁で、小野市長を訪問しました。同チームは、国内最高峰のロードレースシリーズ戦「Jプロツアー」に参戦するなど、地域で自転車文化の普及活動なども行っています。

小野市長は、「これからも頑張ってください」と激励の言葉を述べました。



「レバンテフジ静岡」の皆さんと

入隊に向けて気持ちを新たに

3月24日 自衛隊入隊予定者激励会を開催

令和元年度伊豆の国市自衛隊入隊予定者激励会を伊豆長岡庁舎で開催。4月から自衛隊に入隊する予定の4人が出席しました。

激励会では、小野市長が「健康に気をつけながら頑張してほしい」と話したほか、防衛大臣からのビデオメッセージなどで入隊予定者を激励しました。入隊予定者は、「人々の役に立ちたい」など決意の言葉を述べ、入隊に向けて気持ちを新たにしていました。



入隊予定者の皆さん(前列)

Varsity Pom 部門で堂々2位

3月26日 チアダンスの世界大会入賞を市長に報告

アメリカで行われた「ジャムフェス ダンススーパーナショナルズ」に、日本代表として出場した日本大学三島高等学校・中学校応援部 Pinky Cherries が Varsity Pom 部門で堂々2位に入賞。選手の住田真鈴さん(南江間)とコーチの大坂麻紀さんが市長を表敬訪問しました。

ビデオで20人の選手たちの演技を見た小野市長は、「華やかですばらしい」と称賛していました。



記念撮影で(中央:住田さん、右:大坂さん)

思い思いに4周年を楽しむ

3月8日 温泉場お散歩市4周年記念イベントを開催

伊豆長岡温泉・温泉場出逢い通り(南山荘前)で毎月第2日曜日の朝に開催されている「温泉場お散歩市」が4周年を迎え、記念イベントが行われました。

あいにくの天気となりましたが、イベント会場では約35店舗の出店や古紙回収、掘り出し市などが行われました。また、4周年を記念して「お楽しみくじ引き」も行われるなど、さまざまな催しに来場者たちは思い思いに朝市を楽しんでいました。



にぎわう会場

花で地域のにぎわいづくり

3月9日 古奈もみじ公園にアジサイを植樹

静岡 DC(デスティネーションキャンペーン)花のおもてなし事業の一環として、伊豆長岡温泉旅館協同組合女性部と静岡 DC 伊豆の国市実行委員会が、古奈もみじ公園にアジサイの苗木を12本植樹しました。

植樹場所は、公園奥の「あやめ御前供養塔」横と、源氏山公園に続く遊歩道の脇(公園上部)。同女性部の鴨下記久枝部長は、「温泉場活性化の一助になれば、楽しく利用してもらいたい」と話しました。



遊歩道脇に植樹

災害時、市民生活の一助に

3月12日 コアレックス信栄(株)と災害協定を締結

市は、災害時の市民生活の早期安定を図るため、コアレックス信栄(株)と「災害時における物資の供給等に関する協定」の締結式を伊豆長岡庁舎で行いました。この協定は、災害時において、同社で生産しているティッシュペーパーやトイレットペーパーを迅速かつ円滑に供給するためのものです。

同社からは、昨年10月に上陸した台風19号による被災時にも物資の支援を受けています。



協定書を披露(右:黒崎暁代表取締役社長)

毎年ありがとうございます

3月17日 新小学1年生に「黄色い帽子」を寄贈

伊豆の国市明るい社会をつくる会から市内小学校の新1年生に、黄色い帽子416個が寄贈されました。同会は、平成18年4月の設立当時から毎年黄色い帽子の寄贈を実施しているほか、「伊豆の国ベンチプロジェクト」への支援も積極的に行っています。

この日行われた寄贈式では、同会の土屋龍太郎会長から小野市長、内山教育長に黄色い帽子と目録が受け渡されました。



目録と帽子の寄贈